

船坂新聞

2011. 08. 06 第35号

発行：船坂新聞倶楽部

ホームページ <http://funasakashinbun.news.coccan.jp/>
問い合わせメールアドレス funasaka.moriagetai@gmail.com

船坂は 今年の夏も 元気いっぱい！

7月も、いろんな活動が行われました。



- 旧船坂小校庭草刈（7月17日。地域住民41名＋市職員8名）
- うたごえ喫茶（7月17日。コミュニティルーム。左写真）
- 陶芸クラブ結成記念祝賀会（7月23日。）
- 船坂川清掃（7月24日。子ども会・SC21その他多数参加）
- 体験農業草抜き（7月24日。他地域から多数参加。右下写真）

- 船坂ランチ（7月24日。コミュニティルーム）
- 土と火と実りの里のワークショップ（7月26日。）
- 公会堂座布団干し（7月26日。老人クラブ役員。）
- グラウンドゴルフ5周年記念会（7月27日。コミュニティルーム）



8月15日(月)は船坂盆踊り

船坂盆踊りに多数のご参加を！ 詳細は自治会便りをご覧ください。(18:30～21:30 船坂自治会主催)

8月27日(土)は縄文焼き

ワークショップで作った粘土陶器を、作家の皆さんと一緒に縄文土器と同様に野焼きが行われます。皆様、参加してみませんか。(朝～夜、旧学校運動場で、飲物あり。土と火と実りの里の芸術祭主催)

8月22日(月)から2週間、船坂がTVで紹介されます

今、西宮市が、船坂を紹介するビデオを制作中です。数日かけて地域の風景や人々を撮影されました。8月22日(月)～9月4日(日)の間、CATV 11チャンネル「フロム西宮」で1日4回放映されます。さらに、9月5日(月)からは、次のURL(市のHP)でインターネットTVとして公開されます。
http://www.nishi.or.jp/homepage/miya_tv/ch.html?ch=3&cat=0 皆様、ぜひ、ご覧ください。

Daddys Bakery
est. 2001



〒651-1423西宮市山口町船坂90
TEL: 078-907-3920



株式会社 加登

〒651-1423 西宮市山口町船坂710-4
TEL: 078 (904) 3843 FAX: 078 (904) 0169
<http://www.forever-kato.co.jp>



株式会社 古材問屋

651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280
Tel: 078-903-5314 Fax: 078-903-5319
<http://www.kozaidonya.com>

(インタビュー) 善照寺の睦講

船坂の多くの家々は善照寺（東本願寺大谷派）の檀家です。そのお寺に「睦講（むつみこう）」という講があります。今回は、睦講の前会長：中尾一江さん(写真:右側)と、元会長：古藪康子さん(写真:左側)に睦講の歴史などをお聞きしました。

——こんにちは。睦講はいつ頃始まったんですか？

● 昭和35年にできたので、今年で50周年を迎えました。つくられたのは、初代会長の野口しゅうゑさんと初代副会長の坂田良江さんです。当時の船坂は楽しみが何もなかったもので、尼講として女性たちが集まって雑談して楽しもうという講で、娯楽を目的としていました。

——お二人はその時から講に入っておられたんですか？

● いいえ。その頃は、わたしらは若かったので、母たちが入っていました。

——お二人は、長く役をされていたとお聞きしていますが・・・

● 中尾「ハイ、そうです。わたしら二人は婦人会でも睦講でもいつも一緒にしていました。睦講では、古藪さんが会長のとき私が副会長、そして古藪さんの後を継いで私がこの4月まで会長していました。私は班長から数えて14年間つとめさせていただきました。」

——へ～え、すごいですね！ところで睦講は、どんな活動をされているんですか？

● 年に3回行事がありまして、新年宴会・春の総会・秋の仏具みがきをしています。年会費の中からお弁当とおみやげを用意したりして、楽しくみんなでおしゃべりをしています。お寺の行事の春の永代経と秋の報恩講の時にもお茶の接待をさせてもらっています。

——今年、バスで東本願寺へお参りに行かれましたね。

● 以前は、先代の住職と年に1回東本願寺へお参りに行っていました。今年も、4月に親鸞上人750回忌の法要で東本願寺へお参りしてきました。

——会員さんは何人ぐらいおられるんですか？

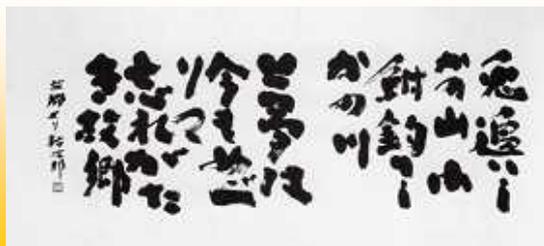
● 今は30人しかいません。一番若い人で60歳位です。若い人にもっと入ってもらって、この睦講の灯を消さないで長く続けてほしいと思っています。それが私ら二人の願いです。新会長の尾崎多津子さんを中心にして、1人でも多く入会していただき、ますますこの睦講が発展することを願っています。よろしく願いいたします。

(インタビュー：黒木富美子、池田壱和)



中尾祐次郎さん 日本詩文書作家協会展に出展

中尾祐次郎（4班）さんが、6月7日～12日、東京セントラル美術館で開催された第29回協会展「童謡・唱歌／心のふるさとを書く」に出展されました。



～オペラコンサート～

8月20日(土)6:30～ ¥3,500

ソプラノ:並河 パリトン:井原



要：電話予約

Tel:078-903-1172



ガレージ&カフェ ペニーレーン
〒651-1423 西宮市山口町船坂字北谷206
TEL (078) 904-0617 FAX (078) 907-2340
<http://www.penny-lane.jp/>



株式会社 キューコーポレーション
〒665-0051 宝塚市高司1-1-16ホワイトプラザ2F
TEL: 0797-73-0041 MOBILE: 090-3999-0041
FAX: 0797-73-4100 E-mail: cue41@nifty.com
代表取締役 植松 稔晶

船坂寒天づくりの回想(3)

宮本 守

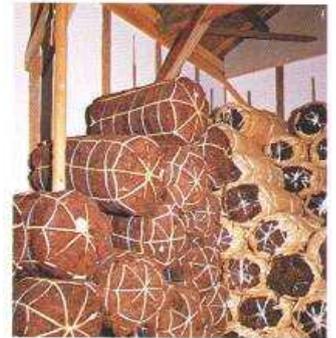
3、寒天の原料

天草の産地は、北海道、千葉、静岡、和歌山、三重、長崎、四国などです。

天草の搬入は、寒天づくりの全盛期の正から昭和の初期には、大阪の間屋より国鉄福知山線で三田駅まで運ばれ、三田駅より各工場まで、「馬力」と呼ばれる四輪車で運ばれていました。

大正4年には、国鉄有馬線が開通したので、有馬口駅(下山口)を利用して、大量の天草が容易に運べるようになりました。戦後は、国鉄有馬線も廃線になり、またトラックで天草を運ぶようになりました。

天草は産地によりいろいろと種類が異なりますが、これら天草の混ぜ方次第で、寒天の品質が変わり独自性が発揮されます。



寒天小屋に積み上げられた天草が入った俵

4、寒天づくりの工程

寒天は、次のような6つの工程を経て完成させます。

- | | |
|----------------------|------------------------|
| (1)さらし(天草の洗滌) | (2)天草の煮沸 |
| (3)しぼり(寒天液をしぼる) | (4)かいこし(寒天液を小槽(ふね)に移す) |
| (5)てん出し(トコロテンを干場に出す) | (6)凍結、乾燥(夜間凍結・昼間氷解、乾燥) |

1)さらし

寒天づくりの最初の工程は、天草の洗滌です。天草には海の泥が付着しているのので、川の水できれいに洗います。この仕事を“さらし作業”と云って若い初心者の仕事になっていました。さらし作業は、手がかじかみ霜焼けのする冬場の冷たい仕事でした。

<さらし唄>

思うて下され十五や六で

寒い天ばの草さらし(草さらし：天草の洗滌)

若い職人さんが云っていました、寒天屋の仕事が辛抱出来ないような腰抜けでは、お嫁さんの来てが無いんだよと。

未来の可愛いお嫁さんを夢見て頑張っていたのでしょう。



2)天草の煮沸

釜に湯が沸騰したら天草入れて、寒天液がよく溶出するように硫酸を少量入れます。

天草はよく煮沸できるように、攪拌棒を用いてよく攪拌します。天草の煮沸は一番重要な仕事で、「棟梁」の指揮の下で行われます。

「3)しぼり」以下、次号へ続く

FUNASAKA

西洋料理/船坂

西宮市山口町船坂字北谷216番地
Tel/Fax 078-903-1158

知る人ぞ知る隠れ家レストラン

Alice

癒しの森のガーデンカフェレストラン Alice
〒651-1423 西宮市山口町船坂1626
TEL 078 (904) 2603

パースデーケーキをお宅までお届けします。
(山口町内 無料配達いたします。)

創業昭和八年
北福豊店

西宮市山口町船坂702

TEL 078-904-2660



土と火と実りの里の芸術祭(9/16~10/1)

陶芸作品監視スタッフ募集

芸術祭の期間中、旧船坂小の各教室に展示される陶芸作家の作品を監視していただける中学生以上のスタッフを募集します。開催期間中の金・土・日・祝。午前または午後、各2名。

(希望者は8月18日(木)までに、船坂陶芸クラブ代表：北福正美 904-2660へ。)

第4回趣味の作品展(8/1~9/16)

今回は善照学園子どもたちの作品です

今回は、善照学園の子どもたちが、ビエンナーレ作家：鈴木貴博さんの指導(月2回)で創作した絵画・工作など伸び伸びとした作品が展示されました。みなさま、どうぞ楽しい作品を観に来てください。(平日の10:00~15:00、JAふれあい会館会議室)

calender(8/6~9/10)

6	7		9		15	16		20	21	22		25		27	28	(9月)	4	5		10
土	日		火		月	火		土	日	月		木		土	日		日	月		土
自治会定例会	船坂そば時き コミセンスタッフ説明会		陶芸クラブ		船坂盆踊り	陶芸クラブ		ベルグコンサート 考える会	うたごえ喫茶 船坂新聞編集委員会	コミセン運営委		読み聞かせ		縄文焼き	図書室開放		船坂カフェ	老人ク定例会		自治会定例会
コミセン盆休み										CATV11チャンネル「船坂紹介」						インターネットTV				

【船坂のサークル活動】 バレーボール 水 19:30 グランドゴルフ 水金 9:30 テニス 水土日 9:00
ヨガ 月 10:00 火 19:30 ゴルフ 年3~4回 野球 月1~2回 陶芸 第2,3火 10:00

<編集後記>

○地域活性化って何だろう？経済力？若者増？いずれも直ぐには望めない。しかし、今、船坂で確実に変化しているのは、人と人の新たな深い交流。特に30代~50代の女性たちの新たな交流。ひとりひとりがご自分の意思で積極交流されている！人々の交流は、いろんな意味で船坂の地域力を高めるための貴重な土台か。(池田孝和)

○今回は少々宣伝です(^_^)

コミュニティールームにて毎月第3日曜日に開催しているうたごえカフェで、私はカフェ(喫茶)を担当させて頂いています。和やかに楽しく歌える雰囲気を作るお手伝いになれば良いなと思っています。まだ来られた事の無い方も是非一度覗いてみて下さい。たくさんのお越しをお待ちしています♪♪

また第1日曜日にはカフェのみオープンしていますので、そちらもどうぞよろしく(^_^) (亥角さくら)



セブン-イレブン

西宮船坂店

〒651-1423 西宮市山口町船坂419
電話 078(903)1090

Kawahara Kobo



株式会社河原工房
〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1
TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587
URL <http://www.omoiokatachini.jp>
e-mail info@omoiokatachini.jp



Kobako Vege
こばこベジ

〒662-0978 西宮市産所町3-24
OKKO陶芸工房2F
TEL&FAX 0798-26-3618
e-mail kobako.design831@gmail.com